


# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和4年 2月 7日

山北町議会議長 児玉 洋一 殿

受付番号	第3号	質問議員	2番	山崎 政司 
件名	プラスチックごみの減量化対策を問う			
要 旨				
<p>プラスチックは、1905年アメリカの科学者が塗料の研究をしている際、偶然に出来たもので、その後加工しやすいこと、軽量であり耐久性に優れていることから急速に普及し現在に至っている。</p> <p>その生産量は、発見時から1963年までと比較すると、1964年から2014年の50年間で20倍以上となっており、今後さらに20年後には倍増すると予想されている。</p> <p>プラスチックは、自然分解されず数百年にわたり存在し続けることから、リユース・リサイクルされず河川や海などに放出されると滞りつづけることとなる。</p> <p>山北町では初夏から秋にかけて多くの観光客が訪れ、大自然に浸りながら家族や仲間とバーベキューなどをしながら楽しんでいる光景が確認されているが、帰った後には飲食したと思われるペットボトルやプラスチック容器が河川に放置されたままの状況が散見されているなどの問題がある。</p> <p>プラスチックごみも河川を流れ海洋汚染の一因となっているため、山北町としてプラスチックごみの不法投棄対策、減量化対策を真剣に進める必要があると思ひ質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. プラスチックごみの減量化について、現状と対策は。</li><li>2. 河川におけるプラスチックごみの不法投棄対策は。</li><li>3. 地球温暖化対策は、世界的課題となっていることから、今後山北町の取組む予定は。</li></ol> <p style="text-align: right;">以上</p>				